

今、学校園がおもしろい！

発行：泉佐野市教育委員会
教育部 【2020年8月24日】

大阪府スクール・エンパワーメント 推進事業実施校を紹介します！

「スクール・エンパワーメント推進事業（SE事業）」は、大阪府教育委員会が実施する事業で、子どもたちの主体的な学びを育み、すべての子どもたちの学力を向上させることを目的に行われています。事業には「確かな学びを育む学校づくり推進校」「学校図書館を充実・活用するためのモデル校」「国語の授業づくりモデル小学校」の3種類があり、泉佐野市では4校が事業を受けています。新型コロナウイルス感染症対策のため臨時休業が続きましたが、やっと再開できた各学校で、配置された担当教員を中心に授業改善のとりくみが進んでいます。各学校のとりくみの概要を紹介します。

（本市では読書活動推進のため、全児童生徒に「泉佐野子ども読書通帳」を配布、学校図書館司書、小学校図書館蔵書の拡充を図っております。）

中央小学校【学校図書館を充実・活用するためのモデル校（GTM校）2年目】

モデル校として2年目となりました。この事業は、学校図書館の環境を整備し、さまざまな教科や学年で本や資料を活用し、授業を充実させることで学力向上を図るという事業です。今年度は「自ら考え、伝え合う力の育成～図書資料を活用し、充実した言語活動をめざして～」を主題に研究を進めています。

6月に行われた、6年生の社会科の授業を紹介します。単元は「つながりの深い国々の暮らし」です。まず子どもたちは「世界の国々について調べて、その国の様子や日本とのつながりを知り、まとめて発表する」という学習計画を立てました。調べ学習資料として教員が大阪府立中央図書館から関連図書を200冊以上借りてきており、子どもたちは自分が選んだ国について資料を使い調べてきました。発表原稿の書き方は、5年生の国語科「調べたことを正確に報告しよう」で学んだ方法を使い、発表時の提示資料としてプレゼンテーションソフトで写真やデータをまとめることにも挑戦していました。

今後も、情報化社会を生き抜く子どもたちに必要な「さまざまな資料や情報の中から、自分に必要なものを取捨選択する力」を育む授業の展開を期待しています。



第二小学校【確かな学びを育む学校づくり推進校（TM校）1年目】

今年度からTM校となり、取組みをスタートさせました。論理的思考を育てるための国語力の育成をめざして、国語科の「読むこと」を中心にとりくみを進めています。事業を進めるにあたり、まずは教員の意識をそろえようと校内研修会を実施しました。谷口恵司郎学力向上アドバイザーから国語科の授業づくりについて詳しく教えてもらいました。その後、6月末には2年生で研究授業を実施し、この単元で付けたい力は何だろう、どう展開すれば子どもたちにその力が付くだろうと、学校全体で協議しました。

論理的に物事を考える力は、今後社会に出る子どもたちに付けたい力の1つです。6年間を通して、授業の中でいかにその力を付けていけるか、今後の研究に期待しています。



新池中学校【確かな学びを育む学校づくり推進校（TM校）3年目】

TM校となり3年目を迎えています。「すべての生徒がわかったら楽しい できたらうれしい」を実感できる授業をめざしてとりくみを進めています。この2年間で授業スタイルがずいぶん変わり、めあてや学びのスケジュールの提示はもちろんのこと、気軽にペアやグループで話し合う場面がたくさんみられるようになりました。今年度はさらに生徒の深い学びを促す授業を行おうと、6月末にはさっそく教員どうしの相互参観ウィークを実施しました。生徒が自分の考えを積極的にワークシートに書けるよう課題の提示の仕方を工夫している授業や、一人ひとりの学びを保障するためタブレットを使った授業、生徒の全員発表をしている授業など、それぞれの教員が生徒に力を付けるため工夫した授業を互いに参観し、学び合っていました。今後も、生徒の「わかった！できた！」の声があふれる授業を期待しています。



日根野小学校【国語の授業づくりモデル小学校 1年目】

今年度から新たにできた事業内容で、府域で10校程度のモデル校の一つに選ばれました。言語能力育成のため、学校全体で国語の授業づくりと他教科等における言語活動の充実にとりくみ、子どもたちの学力を向上させることを目標としています。昨年度までTM校としてとりくんできたことを生かし、すべての教員が同じ方向性のもと、授業づくりの工夫をしていこうと実践を重ねています。

今年度の初めには、研究部で作成した「日根野小学校授業づくりハンドブック2020」を全教員で確認し合いました。今後も1時間1時間の授業を大切にしながら、子どもたちがより深く考えることのできる発問や、授業展開の研究を期待しています。

時間一時間の授業の中に教育のすべてがある！
「日根野小学校 授業づくりハンドブック 2020」

子どもの「わかった！」「できた！」の気持ちを引き出す

5つの授業づくり ポイント

- ① 学びの基盤を支える「学習規律」
- ② 子どもが学びを実感できる「めあて」「ふり返り」
- ③ 子どもの考えを深める「発問」づくり
- ④ 子どもを伸ばす「書く」「話す」活動
- ⑤ 「主体的・対話的で深い学び」の授業づくりをめざして

